

令和6年度 森林環境譲与税の使途公表

北海道 美唄市

市町村名	事業区分	事業名	事業総額（千円）			事業内容	実績	税導入の効果（総括）および令和7年度の実施計画
				うち当該年度の森林環境譲与税額（千円）	うち基金取崩額（千円）	うち他の財源（千円）		
美唄市	意向調査	林業振興一般管理事務	2,233	2,233			追加意向調査：9件 森林経営計画作成支援：3件 現地調査対象件数：8件	本市では、森林経営計画制度に基づく森林の適切かつ計画的な経営管理を円滑に推進するため、森林環境譲与税を活用し、整備が行き届いていない森林を対象として森林所有者の意向調査を実施し、所有者の把握および経営管理意向の整理に取り組んできた。 令和6年度においては、施業優先度が高いと判断された9名の森林所有者に対し、追加の意向調査を実施するとともに、現地調査に基づく調査野帳の作成および森林整備手法の検討を行い、今後の具体的な施業実施に向けた基礎資料の整備を進めた。
美唄市	私有林整備	森林整備事業	4,536	4,536			森林整備に意欲のある所有者より、自身の所有森林および周辺所有者の森林の伐採、造林の希望があったため、施業を行うための森林作業道の整備を行う。 また、枯損被害の大きな市有防風林の植栽に向けて地拵えを実施している。	対象者：5名 森林作業道：L=1,400 W=4.00m 待避所：3箇所 地拵え面積：0.1708ha
美唄市	人材育成等	林業振興一般管理事務	30	30			「北海道北の森づくり専門学院」では、道内の森林組合や林業・木材産業関連企業、市町村などから賛助金を募り、本基金を財源として、就業体験研修を実施している。	さらに、森林作業道整備については、意欲ある森林所有者が主体となって継続的な維持管理を行うことにより、施業の効率化と持続的な森林経営の推進が図られている。
美唄市	基金積立	美唄市森林環境整備基金	5,489	5,489			森林所有者への意向調査・森林整備に備えて積立て。	なお、当該年度における森林環境譲与税の残額については、令和7年度以降においても引き続き追加意向調査の実施や私有林整備等に活用するほか、「北海道北の森づくり専門学院」への賛助金としての活用を予定していることから、森林環境譲与税基金へ積み立てるものとする。